

第2回 浜田市議会災害等対策支援本部会議

日 時：令和5年6月8日(木)
11時52分～12時08分
場 所：第4委員会室

【本 部 長】 笹田議長
【副本部長】 川神副議長
【本 部 員】 三浦議員、布施議員、肥後議員、柳楽議員
【事 務 局】 下間局長、松井次長、大下庶務係長

【議 題】

- 1 第1回浜田市議会防災訓練の実施内容について
- 2 その他

【別紙会議録のとおり】

【議事の経過】

[11時52分 開議]

○笹田議長

第2回浜田市議会災害等対策支援本部会議を開会する。佐々木議員の代理で柳楽議員が出席されている。

本日は6月23日金曜日に実施を予定している浜田市議会の防災訓練について協議し、訓練の内容を決定したい。

1 第1回浜田市議会防災訓練の実施内容について

○笹田議長

事務局から説明をお願いします。

○下間局長

(以下、資料を基に説明)

○松井次長

(以下、資料を基に説明)

○笹田議長

意見や質問はあるか。

○布施議員

今回は議場内で完結するようだが、強い揺れの場合、建物の中にいたほうが良いと判断する場合と、停電が起きた場合にエレベーターが使えないといったアナウンスも入れたほうが良いように思う。身の安全は自分たちで守るが、その辺の放送はどうなのかと思った。

○松井次長

事前にこのシナリオを防災安全課にも見てもらったり、相談する中で、実際に地震が起きた際に、停電するのか、天井が落ちてくるとか何かが倒れるというのは、なかなか想像ができないところがある中で、今回については議事の確認なども目的ではあるので、停電はしない形を考えている。

具体的に外まで避難するという案もあって、その場合はエレベーターが止まっているから、どちら側の階段で降りるとか、何階から屋外に出るかといったことも考えたのだが、もう少し細かい部分はまた次回以降にと考えている。

○布施議員

その辺は今回ないにしても、想定はしておくべきだと思う。執行部も議員もいるときは三、四十名の人数になるが、エレベーターや階段はわずかである。出る方向は同じなので、パニックになったらどうなるだろうかと思った。

○三浦議員

執行部のところにも同じような設備があるのか。

○下間局長

はい。

○三浦議員

今回は議員側だけで実施するのか。

○下間局長

執行部もいる。

○笹田議長

傍聴者も一応想定している。

○松井次長

執行部席にも傍聴席にも、そのときまでにヘルメットを設置する。執行部席にはすでに設置済みで、傍聴席にも今から設置する。

○笹田議長

質問席にもヘルメットがある。

○柳楽議員

傍聴席には何個くらい設置するのか。

○松井次長

25個設置予定である。

○笹田議長

ほかにはよろしいか。

(「なし」という声あり)

ではお諮りする。このような内容で防災訓練を実施することとしてよろしいか。

(「異議なし」という声あり)

それではこの内容で準備を進めていきたい。ご協力をお願いする。

○松井次長

いくつか確認したい。報道に防災訓練を実施することを案内するが、記者席ではなく議場の中で撮りたいといった要望もあろうかと思う。認めても良いか。

○笹田議長

良い。

○松井次長

本会議が終わった後、本当の傍聴者がおられるかもしれないが、さすがに出ていただいたほうが良いかと思っている。そう考えると10分程度の休憩時間を取ったほうが良いのかとも思ったのだが、どうだろうか。

○笹田議長

参加したい傍聴者がいれば参加してもらえば良いのではないか。

○下間局長

特に問題はない。

○笹田議長

事務員が傍聴者役をすることになっている。もし本当の傍聴者がおられたら確認して、参加されると言われたら参加していただくということによろしいか。

(「異議なし」という声あり)

2 その他

○笹田議長

そのほかに皆から何かあるか。

(「なし」という声あり)

事務局から何かあるか。

(「なし」という声あり)

以上で第2回浜田市議会災害等対策支援本部会議を終了する。

[12 時 08 分 閉議]